

学級力を向上させるために

先週お知らせした学級力アンケートの結果について、今週は「学級力をどう向上させるか」という話し合いを行いました。

話し合いでは、学級の現状の確認を行い、その中から改善すべき点を見つけ、対応策を出し合いました。現状としては、良い点として「今までより時間が守れるようになった」「学習（むだな話が少ない）の項目が良くなった」「協調力（支え合い・協力・感謝・修復）が良くなった」「自分の仕事に責任を持っている」という点が挙げられ、改善点としては「自主的な発言にかけ、主体性が足りない」「むだ話をもっと少なくする」という点が挙げられました。

この状況に対し、発言を増やす対応策として「個人で意識する」「友達と話し合う時間をとる」「学級役員は運営の準備をしておく」「机の並べ方を工夫する」「意見に対して拍手をする」「指名して意見を聞く」「相づちをうつ」「ロイロノートを活用する」などが挙げられました。また、むだ話への対応策として、「個人的な話はしない」「本当に必要な発言か考える」などが挙げられました。

自分たちの現状を見直し、より良くするためには何をすべきかを考えて行動することは、どんな社会であっても必要なことです。これから中学校を卒業し、新しい社会の中で活動するときにも「何が問題で、どう改善するか」を考えて行動できるようになってほしいと思います。

中学校生活も残り10カ月半となりました。「いろいろあったけれど、このクラスで良かった」と思えるように、一つ一つ改善を重ねてよりよい学級を作っていきましょう。



市中体連大会まで残りわずか

5月も中旬となり、少しずつ6月3日の市中体連大会が近づいてきました。来週20日には組み合わせ抽選が行われ、相手も決定します。3年生の運動部員にとって最後の中体連です。少しずつ気持ちも高まってきたと思います。

放課後の体育館で練習の様子を見ていると、3年生を中心に本当によく頑張っています。今まで練習でやってきた内容を思い出したり改めて基本に戻ったりと、1・2年生と一緒に最後の練習に取り組んでいます。後輩と一緒に活動できる時間は残りわずかとなりました。ぜひ、今まで先輩から受け継いできたことを後輩につたえてほしいと思います。

これから大会に向け、一番気をつけたいのはケガです。最後の大会にケガで出場できなかったとならないように、気持ちを引き締めて練習に取り組んでください。今調子が悪い場合は、無理をせずに自己管理をしてください。また、感染症対策も必要です。修学旅行前に誰もカゼをひかなかった3年生なので大丈夫だと思いますが、十分に気をつけていきましょう。

最後の市中体連大会で全力が出せるよう、1日1日を大切にしていこう。